

平成24年 6月18日
 尼崎市立武庫東中学校
 校長 小谷 豪 郎

第37回体育大会開催

6月9日(土) 決行

天候が危ぶまれ、開催がどうなるか皆さんも悩んだと思います、前日からの雨と当日早朝の大雨、一時は延期かなとも考えましたが、6時過ぎに学校へ到着するとグラウンドには、毎日の朝練で慣れた生徒達がすでにグラウンドに少したまった水を抜く作業に入ろうとしていました、ソフトテニス、バスケット、サッカー、野球部など総勢100名ほどが協力して準備万端でした。



小中連携で案内をしていた、校区の小学生もたくさん参加してくれました。1年生の選抜メンバーは、相手が小学生と油断をしていたのか、綱引きの結果は小学生の勝利でした。



綱引き第2弾は、育友会演技として保護者の方々と生徒の選抜メンバーです。

結果は、まだまだ子どもたちには負けられないという、力強い大人の意地を見せてくれました、保護者チームの勝利でした、今年は生徒達は綱引き2連敗でした。



今年は、工事の関係でグラウンドも小さく体育館も使えないので、マ스ゲームを中止したので3年生は学年演技の大縄飛びに全力を注いで頑張っていました。昼休みにも自主的に練習する姿も見られました。



運動会の花形と言えば、リレー競技です。

3年生の先生方に混じり今年は藤山教頭先生が助っ人として頑張りました。

しかし、観覧席からは「大人げない」との声もありましたが、山村先生が本気でスタートからぶっちぎりで

リードしていた貯金も使い果たし、アンカーの前川先生は、ゴール前で交わされて先生チームは第3位でした。



たくさんの人にありがとう

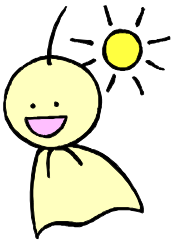
足下の悪い中、体育大会当日は早朝よりたくさんの保護者の方々にご来場いただき誠にありがとうございました。あいにく、グラウンドが工事のために狭くなっていましたが、3年生にしてみると、やはり自分の学校で実施することが一番思い出にもなり良いのではないかと判断のもと、競技が満足にできるようトラックを優先すると共に、生徒席についてもしっかりと観覧・応援が出来るように優先して確保しました。

ということで保護者席が第4コーナーの一部しか取れず、狭い思いをさせご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。誠に申し訳ありませんでした。

しかし、ハンディーがある中でも早朝から教育委員会の重信指導主事、武庫東小学校の大楠校長先生、武庫庄小学校の阿部校長先生、学校評議員の有田さんを始めとし本校育友会の役員の方、地域の敬老会の皆様方など本当に多くの方々のご参加をいただき地域の方々の教育への関心の高さをあらためて確認させていただきました、今後も本校教育の推進におきましてご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

天候が危ぶまれていた体育大会も左記のとおり無事開催できました。これも、早朝から準備を手伝ってくれた各クラブ活動の生徒たちのおかげでもあります。

そして、皆さん工事現場の入り口の大きな「てるてる坊主」がぶら下がっていたのに気がつきませんか？ あれは、今現在本校で進んでいる耐震化工事の現場監督さんが、体育大会に向けて作って下さった物です、この監督さんは、昨年の12月から本校での工事を始めてから常に生徒たちのことを考えて仕事をして下さっていますし、仕事以外のことでも生徒たちのことを最優先に考えて動いていらっしゃいます。



当初、ご自分も学生時代にバスケットボールを経験していたので、仕事終わりでバスケット部が練習していると一緒に練習に参加して下さり生徒たちと一緒に汗を流し指導して下さっていました。実は後から聞くと彼は、日本屈指のバスケットボール名門高校の出身者だったのです。

また、工事の関係でグラウンドの水飲み場が使えなくなり臨時の水道が本館北側の壁沿いになるとわざわざ屋根を設置してくれました。

さらにまた別の日には、部活動の生徒たちが帰った後のグラウンドで小石を拾って下さったり、コートブラシをかけてグラウンド整備をしてくれたりしておられました。

体育大会が近づいたある日、工事現場の境の柵と、駐車場の境の柵一つ一つを確認しながら隙間に指でも入れて怪我をしてはいけないと、ガムテープで丁寧に目隠しをしておられました。

そして、最初書いた「てるてる坊主」です、毎日学校で生活している中で生徒のことを最優先して仕事をしていただいている、本当にありがたいことです。

生徒の皆さんも改めて君たちを陰から支えてくれているこういう人たちがいることを知って感謝の気持ちをわすれないようにしてください。

